

令和 6 年 4 月 3 日

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 大仙市川目字月山 132-2  
 名 称 株式会社栗津鉄工建設  
 代表者 代表取締役 栗津憲靖

## 株式会社栗津鉄工建設

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

## SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

働きやすい環境を整え 地域に必要な企業となれるよう 従業員がそれぞれの役目を果たし、SDGs 達成に貢献してまいります。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況  (※初回記入不要。1 年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4 年 3 月 18 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 ☑社会 □環境	従業員の人材育成	会社負担による資格取得支援 従業員の技術力アップのため各種教育訓練の実施	国家資格の鉄工技能士合格や各種試験の更新受験、中途入社の資格取得、安全教育など目標を達成している。	4 8 9
□経済 ☑社会 ☑環境	地 域 貢 献	地域の児童・学生に対し職場見学・体験の受入を実施 地域の行事にボランティアで参加 地域の遊具など無償で修理	職場見学の申込が一件しかなかった。積極的に学校に受入れのアピールをする予定だ。地域の行事は復活し協力している。	4 11 17
☑経済 ☑社会 □環境	健康経営の維持 仕事とライフバランスの充実	健康診断による要精検者の再受診率 100% 週休 2 日制の導入 有給休暇取得率の向上	国、県の健康経営を取得。健康診断の再受診も個人別に報告してもらっている。ほぼ 100%に近い。有給は取得しやすいように今までどおり働きかけている。週休 2 日も導入済み。	3 5 8

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	